

【防災情報】（記者発表） 仙台河川国道事務所
防災情報（第29報）

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
平成23年 3月17日 21時00分発表

平成23年 3月11日（金）14時46分頃発生した宮城県沖を震源とする地震により、仙台河川国道事務所管内では、震度7を観測しました。
このため、仙台河川国道事務所では、14時46分に非常体制に入りました。
所管施設の点検と復旧作業を実施しております。
被災の状況及び復旧作業状況は以下の通りです。
今後の情報に十分な注意をお願いします。

1. 仙台河川国道事務所の体制について

- 1) 非常体制 14時46分に災害対策支部を設置
- 2) TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の調査について
河川・道路において、被災状況調査を実施中です。

2. 所管施設の状況

1) 河川

(1) 被災状況等

阿武隈川 50カ所の被災が確認されております。
(堤防の亀裂・法面崩壊・堤防の沈下)

- ※ 早急に対応が必要な仙台東部道路から上流側の42カ所について、シート張などの応急復旧が概成しました。また、仙台東部道路から下流側の8カ所のうち、応急復旧が可能な3カ所について、アスファルト乳剤等の注入などを行い、応急復旧が概成しました。
水門1カ所、監視カメラ1カ所の被害も確認されています。
引き続き、今後の雨に備え大型土嚢の備蓄作業を行っていきます。
(別添写真参照)

名取川 24カ所の被災が確認されております。
(堤防の亀裂・堤防の沈下)

- ※ 早急に対応が必要な仙台東部道路から上流側の12カ所について、アスファルト乳剤等の注入などの応急復旧が概成しました。また、仙台東部道路から下流側の12カ所のうち、応急復旧が可能な6カ所について、アスファルト乳剤等の注入を行い、応急復旧を行いました。
水門1カ所、監視カメラ3カ所の被害も確認されています。
引き続き、東部道路から下流側の応急復旧が可能な4カ所について、作業を行っていきます。

(2) 緊急復旧工事

東北地方太平洋沖地震により、被害を受けた阿武隈川下流坂津田堤防に対して緊急復旧を実施しております。

阿武隈川下流坂津田地方緊急復旧工事の概要

- ① 工事場所：阿武隈川下流右岸 22.2 km～22.6 km + 124 m
宮城県角田市坂津田地内
- ② 工事内容：延長 L = 510 m
盛土切返 V = 8,800 m³
植生工 A = 1,160 m²
- ③ 工期：平成23年3月16日～一週間程度

2) 海岸

被害の状況を収集中です。

3) 道路

○通行不能の箇所は以下のとおりです（別添参照）

三陸道（鳴瀬奥松島IC～登米東和IC） 約45 km

応急復旧完了、緊急車両のみ通行可能。

国道 45号 塩竈市尾島町地内 0.7 km 車両・漂流物多数

国道 45号 東松島市大曲～赤井 2.0 km 舗装損傷

国道 45号 石巻市鹿又地内 0.8 km 舗装損傷

国道 45号 石巻市河北町大字成田地内 9.0 km 法面崩落

国道 45号 南三陸町戸倉～気仙沼市岩月宝ヶ沢 約40 km

（詳細は別添資料参照）

主な箇所は下記のとおり

水尻橋（南三陸町志津川） 落橋

歌津大橋（南三陸町歌津） 落橋

二十一浜橋（気仙沼市本吉町） 背面盛土流出

小泉大橋（気仙沼市本吉町） 落橋

○片側交互通行の箇所は次のとおりです。（別添参照）

国道 45号 利府町赤沼地内 0.8 km 土砂堆積

国道 45号 東松島市矢本地内 0.7 km 土砂堆積

国道 48号 仙台市青葉区八幡6丁目地内 落石・倒木

※ 現在、落石除去作業中

○車線減少箇所は下記のとおりです。（4車線のうち2車線を開放した箇所）

国道 45号 仙台市宮城野区中野～多賀城市伝上山 2.6 km

国道 45号 塩竈市北浜～新浜 1.1 km

○歩道橋の使用不能の箇所は以下のとおりです。（車道は通行可）

国道 4号 霞ノ目横断歩道橋 階段落橋

○出張所の被災状況

気仙沼国道維持出張所 津波により損壊

※ アンダーラインは、第28報からの追加・変更の情報です。

<発表記者會：宮城県政記者會、東北専門記者會>

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022(248)4131

(広報)計画課長 木越 養一 (内線261)

ホームページURL <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>

応急復旧状況

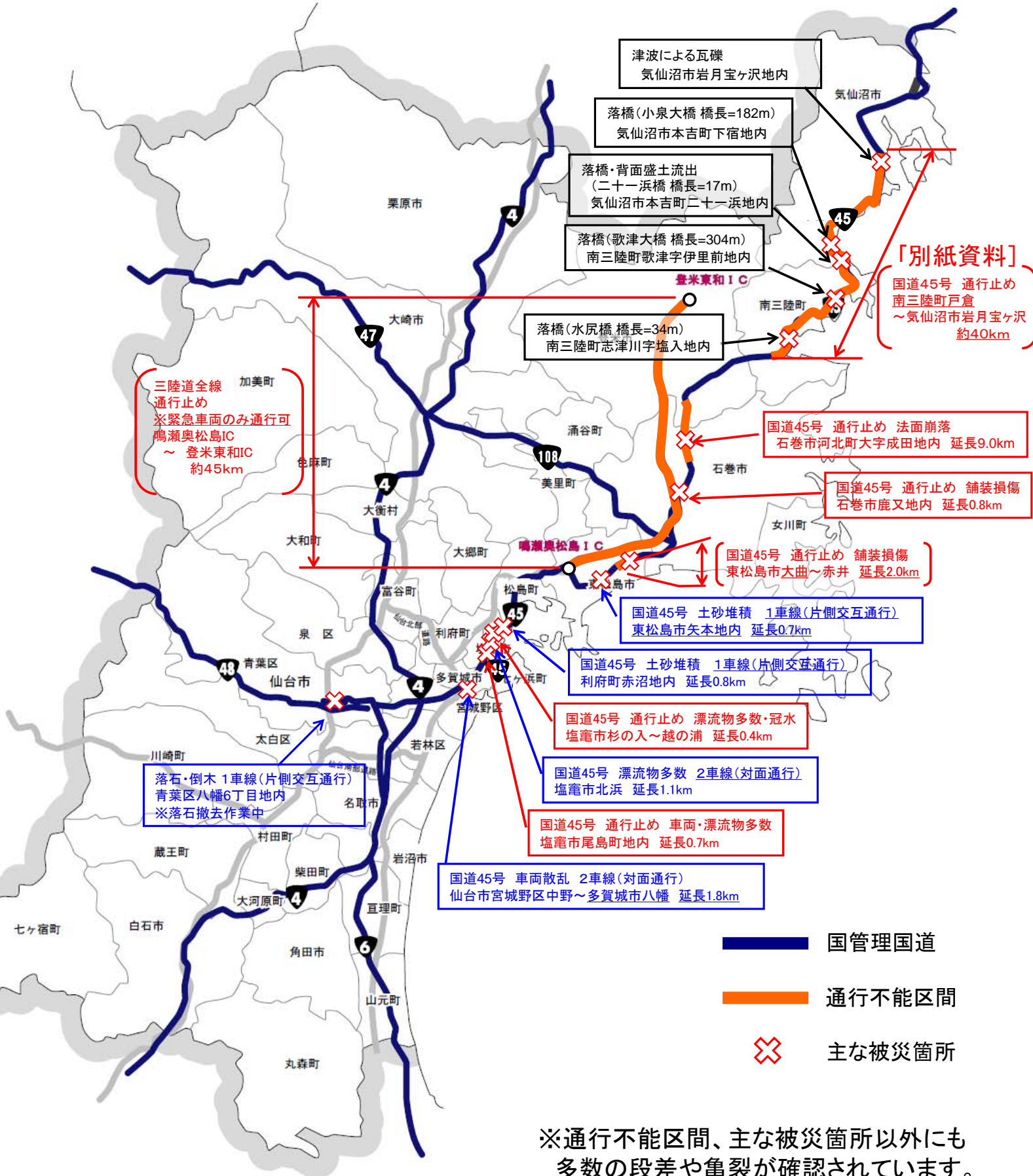
●阿武隈川 [左岸河口から24.4k付近 角田市佐倉地先] 土のう製作状況



製作した土のうでブルーシート張を実施

[左岸河口から29.4k付近 丸森町館矢間地先]

宮城県内 国管理道路 被災状況



※通行不能区間、主な被災箇所以外にも多数の段差や亀裂が確認されています。

